

# 特定非営利活動法人 里山の水と緑を守る会

ギフチョウ・ヒメギフチョウの混生地として豊かな生物多様性を誇る里山を守る活動をしています。



カタクリの花とヒメギフチョウ  
撮影者 永幡嘉之氏



ウスバサイシンとギフチョウ  
撮影者 永幡嘉之氏



ウスバサイシンに産卵された  
ギフチョウの卵塊



このNPOは大石田町に在住するメンバーtoメンバーの活動を応援してくれる町外のメンバー22名で構成されています。

令和2年度からギフチョウ・ヒメギフチョウの食草  
ウスバサイシン・トウゴクサイシン・コシノカンアオイ  
などの食草を保護するための下刈り作業を行って  
きました。

令和4年度、始めて山形県みどり環境税を活用した  
環境整備事業として助成金を受けることが出来ました  
メンバー一同、里山の保全・整備に取り組んで  
います。



いっまでもギフチョウ・ヒメギフチョウ  
が産卵し続ける環境を守りたい!!

里山整備の活動を全国で行っている永幡嘉之氏を講師に  
迎え令和3年に「生物多様性と里山の役割」という学習会を行い、  
地域の豊かさを改めて実感しました。

